

## 副院長に聞く

副院長（医療安全統括責任者） **とくだ かずひこ**  
**得田 和彦**



### 医療安全管理室の活動



『医療安全』という言葉をご存じでしょうか？小生が若い医師として走り回っていたころにはまったく存在しなかった概念です。しかし、今ではほとんどの医療機関に『医療安全』を担う部署が存在し、安全・安心の医療が提供できるよう専任スタッフが活動しています。そのおおまかな活動をご紹介します。

医療行為を行う過程で医療事故が生じる場合があります。

例えば、外来でAさんに点滴を行う過程を考えてみます。「Aさん」と呼び出したときに、信じられない話ですが、Bさんが「はい」と返事をする場合があります。これで患者誤認というミスが生じます。もちろん、同姓同名による患者誤認が生じることもあります。また、点滴の穿刺部がしびれたり、点滴室に向かう途中で転倒し足を骨折することもあります。更に、点滴によるアレルギーなどの副作用が生じることもあります。

このように、外来の点滴ですら様々な医療事故が起こりえます。ましてや、複数の職種が複雑に絡み合った現代医療においては、常に医療事故と隣り合わせになっているのです。しかも、残念なことに『人は誰でも間違える』ものです。従って、ミスを完全になくすことは不可能ですし、転倒やアレルギーなどの思いがけない事象も完全に防げるものではありません。

しかし、この医療事故を限りなく少なくすることは可能です。富山ろうさい病院では、石黒医療安全管理者を中心とした医療安全管理室がこの重責を担っています。

具体的には、①全職員より医療事故を収集し分析⇒②それに対する対策を立案⇒③対策法の周知徹底⇒④その効果を評価⇒⑤再度、対策を立案⇒③⇒④⇒・・・という作業を継続しています。もちろん、医療事故には至らなかった場合や未然に防げた事象も収集し分析しています。また、全国のろうさい病院や富山県内の公的病院とも連携を取り、常に医療事故に関する情報を収集しています。そして、より良い医療安全システムを構築し続けています。

実際、あらゆる医療行為の作業手順が再検討され、数多くのマニュアルが作られました。また、様々な医療器具もより安全なものへと改善されています。これらにより、医療事故は発生しにくくなり、安全・安心な医療の提供という目標に向かって着実に進んでいます。

最終的には、『医療安全文化』が病院に根付き、更に発展してゆくことを目指しています。

医療安全は、医療機関だけの問題ではありません。患者さんを含め社会全体で取り組む問題です。皆様のご協力をお願い致します。まずは、診察時や検査時には自分の名前と生年月日を名乗って下さい。それが診療の第一歩です。

発行：独立行政法人労働者健康安全機構 富山ろうさい病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページ（URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/dayori/>）

にも掲載しています。

【お問い合わせ先】TEL(0765)-22-1280（病院代表）

E-mail [chiiki2@toyamah.johas.go.jp](mailto:chiiki2@toyamah.johas.go.jp)



▶バックナンバーはこちらの

QRコードからも確認できます。

## 医療安全を守るために ～当院の取り組みについて～

医療安全管理者

いしくろ かおり  
石黒 香

「医療安全を守るための取り組み」についてお話しします。

当院では安全な医療の提供のために職員に対する研修や教育などを実施し、「患者誤認防止（患者間違いを防ぐ）」に取り組んでいます。

では、みなさんに質問です。病院で治療や検査、診察時にお名前（フルネーム）を聞かれるのはなぜだと思いますか？

- ① 医療者が患者さんの名前を覚えられないから
- ② 患者さんから名前を言ってもらい確認することが確実だから
- ③ 国の決まりだから

答えは ② 患者さんから名前を言ってもらい確認することが確実だからです。

当院では、患者さん自身にお名前（フルネーム）と生年月日を名乗って頂いています。治療や検査、診察時、書類の受け渡しなどあらゆる場面でお名前を何度も聞かれることに「面倒だな～」「顔見知りなのに」と思うかもしれません。でも、患者さん自らがお名前（フルネーム）と生年月日を名乗って頂き、病院職員と一緒に確認することで、患者間違いを防ぐことができるのです。

労災 太郎  
昭和〇年〇月〇日です



安全のためにお名前と  
生年月日を教えてください

知ってる仲にも確認あり！！

ご協力ありがとうございます

また、治療や検査の中で「変だな～」「いつもと違うな～」と思うことがあったら遠慮しないで病院職員にお伝えください。渡された書類やお薬に書かれた名前がご自分のものか、ご自身の目でも確認してください。

皆さんは、医療安全を守るために欠かせない大事なパートナーです。ぜひご自分に行われている医療に関心を持ち、主体的に医療に参加してください。

11月20日～26日に医療安全推進週間においてイベントを実施しました。今年度は「患者と共に取り組む医療安全」をテーマに各部署での取り組み（患者誤認防止や医療安全推進活動など）をいろはかるたで表現したポスターを1階エントランスホールに掲示し、多くの外来患者さんに当院の医療安全の取り組みについて知って頂くことができました。また、レクチャーに参加して頂いた皆さん、ありがとうございました。これからも病院職員一丸となって安全・安心な医療の提供に向けて取り組んでいきますので、皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

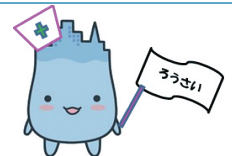


富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：3月1日～3月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「婦人科疾患と和漢薬について（仮）」（出演者）婦人科医師 山之内 僚



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>

## 脳卒中（脳血管障害）について

6A 病棟師長 よしだ 吉田 きよみ 喜代美

### <脳卒中とは>

脳卒中とは脳血管に障害が起こる病気（脳血管障害）の総称で、代表的なものには脳血管が詰まる脳梗塞と、脳血管が破れる脳出血、くも膜下出血があります。以前は脳出血の患者さんが多かったのですが、最近は脳梗塞の患者さんが増えています。脳卒中は一命をとりとめたとしても後遺症が残ることが多く、日本で介護が必要になる人のうち約2割が該当するとされ、高齢者の寝たきり原因のうち認知症に次いで頻度が高い病気です。

脳卒中は、かつて日本人の死因の1位を占めていましたが、近年死亡率は減少し、4位となっています（1位は癌、2位は心臓病、3位は老衰）。しかし、これは救急医療の充実や治療法の進歩により、亡くなる患者さんが少なくなったため、患者数は依然多いのが現状です。

### <脳卒中の兆候>

片方の手足が動かしづらい・片方の手足がしびれる・喋りづらい・突然片方の視野が暗くなるといった症状がある場合は必ず医療機関に早めに受診してください。

### <脳卒中の主な原因について>

脳卒中の主な原因は高血圧で、ほかに図のような病気や生活習慣が発症に関わっていると考えられています。

#### 脳梗塞の危険因子

- |        |       |
|--------|-------|
| ・高血圧   | ・糖尿病  |
| ・脂質異常症 | ・心房細動 |
| ・喫煙    | ・運動不足 |
| ・多量飲酒  | ・肥満   |
| ・ストレス  | ・加齢   |

### 脳血管障害（脳卒中）の兆候（FAST）



### <脳卒中の予防>

脳卒中の予防は、以上の危険因子をなくす事が重要です。以下に「脳卒中予防十か条」をご紹介します。

#### ～脳卒中予防十か条～

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1 手始めに 高血圧から 治しましょう  | 6 高すぎる コレステロールも 見逃すな |
| 2 糖尿病 放っておいたら 悔い残る   | 7 お食事の 塩分・脂肪 控えめに    |
| 3 不整脈 見つかれば すぐ受診     | 8 体力に 合った運動 続けよう     |
| 4 予防には たばこを止める 意志を持て | 9 万病の 引き金になる 太りすぎ    |
| 5 アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒  | 10 脳卒中 起きたらすぐに 病院へ   |
| 番外 お薬は 勝手にやめずに 相談を   | 脳卒中予防十か条（日本脳卒中協会）    |

## 「ろうさい病院バス」の廃止について

「ろうさい病院バス」は、車両の老朽化と近年の利用者の減少に伴い、下記の日程をもちまして、運行を廃止させていただくこととなりました。ろうさい病院バスをご利用されている皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

「ろうさい病院バス」最終運行日 令和5年3月31日（金）



富山ろうさい病院外来診療のご案内

(専門診療別に表示しています。)

令和5年3月1日現在

変更箇所：青字

受付時間		一部を除き、午前は8時15分～12時。午後は予約の方のみ。(専門外来の診療時間は各科異なります。)						
診療時間		8時30分～12時					専門外来・備考	
2階	内科	専門診療	月	火	水	木	金	『睡眠時無呼吸症候群外来』 水橋 (火)9時30分～11時30分 要予約 『禁煙外来』 休診 『肝臓外来』 村石 (水)13時30分～15時 村石 (金)13時30分～15時 『脳神経内科』 渋谷 (月)13時30分～16時 『血液内科』 丸山 (月)13時30分～17時 和田 (木)13時～17時 『リウマチ・膠原病』 津田 (水)再診のみ
		初診	川崎	八木	菓子井	久保	橋爪	
		糖尿病・内分泌	村上	圓角	村上	石木	稲川	
		消化器内科	八木	高取	金/高取	八木	金	
		呼吸器内科	水橋 (感染症)	川崎	水橋 (感染症)	川崎		
		腎臓・高血圧	絹野		波部	絹野		
		脳神経内科	渋谷(PM)	久保	温井		久保	
		腫瘍内科	菓子井				菓子井	
		リウマチ・膠原病		津田	津田		小野瀬	
		血液内科	丸山(PM)			和田(PM)		
循環器内科	福田	桑原	藤井	藤井・片岡	桑原			
人工透析室	絹野/波部	絹野/波部	絹野/波部	絹野/波部	絹野/波部	杉森 (土)月2回 9時30分～13時30分		
1階	外科	初診・内視鏡外科	庄司	経田	角谷	角谷	経田	『乳腺外科』 要予約
		消化器外科	角谷	野島	庄司	経田	庄司	
		乳腺外科	野島	野島	経田	経田	庄司	
	呼吸器外科		嶋田				9時～17時	
	整形外科	初診	山上	峯	山上	山上	峯	<完全予約紹介制> 初診の方は紹介状をお持ちください。 通院中で予約のない方は予約をお取りください。 『脊椎外来』 関 (月)10時～11時30分 『スポーツ整形外科外来』 今田 3月10日(金)13時～16時 3月24日(金)13時～16時 『関節外来』 平岩 第3金曜日のみ休診
		脊椎	関					
		関節	峯		伊藤		平岩	
リウマチ		平野		平野				
形成外科		篠川				初診の方は9時～の診察となります。		
脳外科	1診	得田	朴	朴	得田	(大学)	初診は11時まで 『物忘れ外来』 休診 『しびれの外来』 (火)・(水)午前 要予約	
	2診		得田		朴	得田		
2階	皮膚科	初道						
1階	泌尿器科	初診・尿路感染	新倉/木村	担当医	木村	担当医	石浦/木村	『尿路結石外来』 (月)午前 『排尿障害外来』 (金)午前 『尿路結石破碎センター』 (月)～(金)午前
		癌・腹腔鏡手術	新倉/木村	木村	新倉	新倉	新倉	
		排尿障害	石浦	石浦	石浦	木村	石浦/木村	
2階	婦人科	初診	中野	中野	山之内	山之内	中野	『助産師外来』 (木)・(金)13時30分～16時 『母乳外来』 (火)・(木)・(金)13時30分～16時 『妊婦健診』 (金)午後
		再診	中野/山之内	中野	山之内	山之内	中野/山之内	
		婦人科検診	中野		内山	山之内	山之内	
眼科		小澤				<完全予約紹介制> 初診の方は紹介状をお持ちください。 通院中で予約のない方は予約をお取りください。		
1階	耳鼻咽喉科		中西		近藤	中沢	9時30分～12時	
2階	リハ科	9時～12時	山上	峯	山上	山上	峯	
		8時30分～10時	朴	得田	得田	得田	朴	
1階	麻酔科	森・河田						
2階	メンタルヘルス外来(精神科)					小林	9時～12時 要紹介予約	
	健康診断・人間ドック	長谷部/内山	長谷部/内山	長谷部/内山	長谷部	長谷部		
	脳ドック専門	(木谷)	(木谷)	木谷	(木谷)		『脳ドック専門』 (月)～(木)午前 ※水曜日以外は書面対応	
アスベスト疾患センター		水橋				12時30分～ 要予約		
核医学診断センター		村守						
1階	放射線科	治療		高松			14時～ 要予約	
		読影	荒井/松本	荒井	荒井	荒井	荒井	
		がん相談支援センター セカンドオピニオン		角谷				要予約
◎受診される方へ…各科、初めてのの方は初診の担当医が診察し、必要に応じ、専門診療の担当医へご紹介いたします。 基本午後は予約診療となります。また、手術や救急対応により、担当医や診療時間が変更となる場合がありますので予めご了承願います。								
◎簡易診察室による「発熱外来」のお知らせ 発熱等の症状で受診される場合、簡易診察室で診療を行います。【時間】平日：9時～16時 【受診方法】電話による予約(0765-22-1280)								
TEL番号		(0765)22-1280(病院代表) ※アスベスト疾患センター直通は廃止しました。			(0765)22-1354(地域医療連携室・入退院支援センター直通) ※令和4年3月末を以て、PET検査は終了しました。			
FAX番号		(0765)22-5475 (病院代表)		(0765)22-5859 (医事課専用)		0120-935-631 (地域医療連携室・入退院支援センター)		
～3月の休診～ (内科)絹野 6日 村上 20・22日 波部 27～31日 高取 28・29日 八木 30日 (循環器内科)桑原 10・17日 (外科)庄司 3日 野島 7日 経田 17日 角谷 31日 (整形外科)平岩 3日 峯 17日 (眼科)小澤 20日 (リハビリテーション科)峯 17日 (放射線科)荒井 20日								